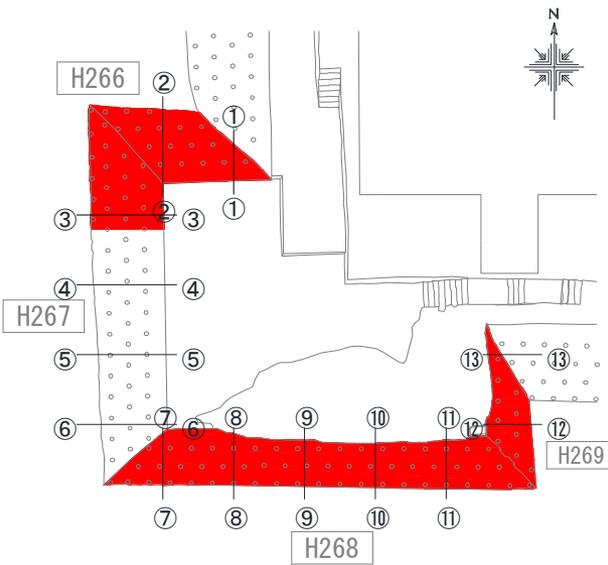
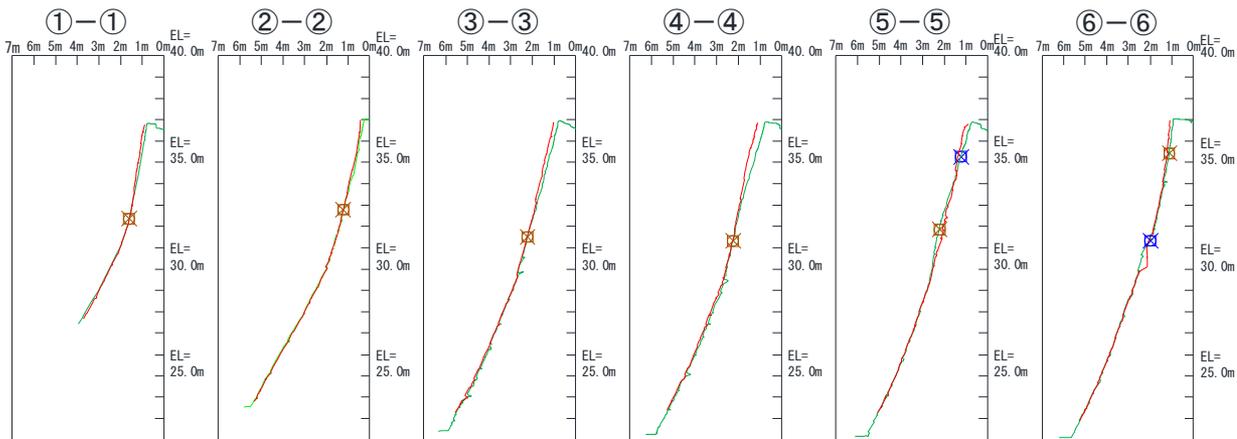


■赤ぬり部分の[平成修理前正常断面]をそれぞれの石垣面で平滑化したものを復旧勾配とする。また、H267については隣接部の正常断面に擦り付けとする。

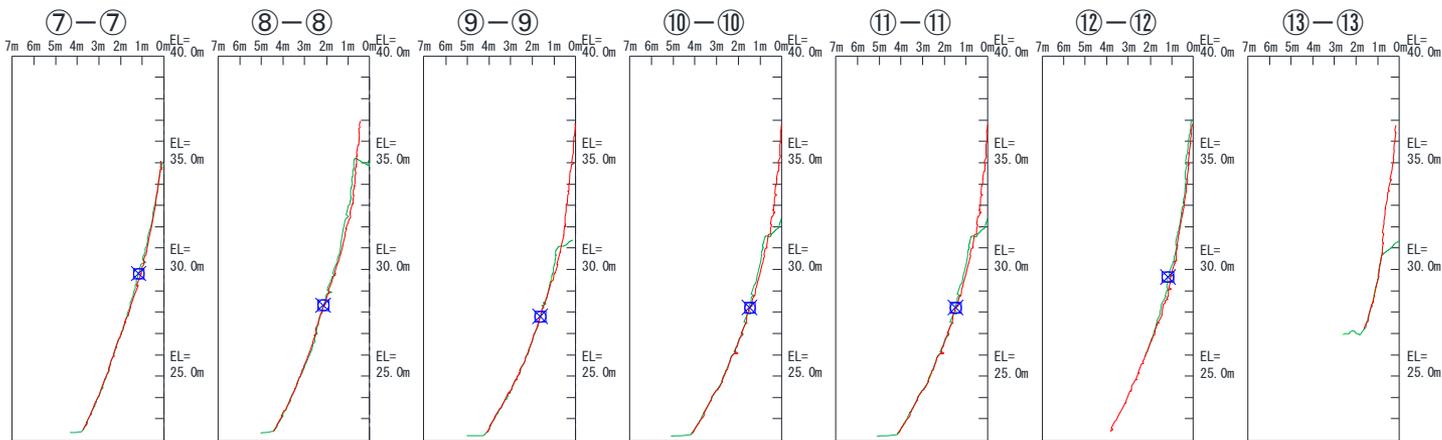
← 復旧断面 = 平成修理前正常断面を平滑化 →

← H266 H267 →



← 復旧断面 = 平成修理前正常断面を平滑化 →

← H268 H269 →



【凡例】

- 平成修理前断面 (経年変状あり)
- 被災後断面 (震災変状あり)
- ⊗ 平成の修理ライン
- ⊗ 明治の修理ライン

※桑原論文の勾配と一致